

JMA関西便り

発行日：2020年4月 発行元：日本能率協会（JMA）関西事務所



『リスキル革命』～50周年を迎えたダボス会議で 「2030年までに10億人のリスキル」が提唱

今年も1月21日から24日にかけて、スイス・ダボスにおいて、世界経済フォーラムの年次総会（いわゆるダボス会議）が開催されました。50回目を迎えた今年の会議は、「ステークホルダーがつくる、持続可能で結束した世界」という統一テーマのもと、3000人ももの参加者が世界中から集まりました。そして、テーマの1つである「社会と仕事の未来」に関連して、非常に興味深い発信がされていました。

2030年までに10億人のリスキルをめざす

「社会と仕事の未来」に関連して、総会2日目に、『リスキリング革命 (Reskilling Revolution)』が発表されました。『リスキリング革命』は、第4次産業革命に伴う技術の変化に対応した新たなスキルを獲得するために、2030年までに10億人により良い教育、スキル、仕事を提供するというイニシアチブです。

この実現に向けて世界経済フォーラムでは、プラットフォームを構築。ブラジル、フランス、インド、パキスタン、ロシア連邦、アラブ首長国連邦、米国といった各国政府が人材育成に関する政策を実施するとともに、PwC、セールスフォース、マンパワー・グループ、インフォシス、リンクトイン、コーセラ、アデコ・グループといった企業がパートナーとして参画し、資金や教育プログラムを提供することになっています。

わが国においても、経済産業省が「第四次産業革命スキル習得講座認定制度」を立ちあげ、厚生労働省の「教育訓練給付制度（専門実践教育訓練）」と連携して助成金を出す仕組みをつくり、これからの時代に必要な新しいスキルの獲得を支援しています。

今回のダボス会議での発表を見ると、こうした社会や産業の変化に対応した人材再教育が、世界的にも大きな問題となっており、かつ、具体的な取り組みが広がっていることが、よく分かります。

さらに、日本においては、経団連が発表した春季労使交渉の経営側の指針となる経営労働政策特別委員会報告において、職務を

明確にして働く「ジョブ型」雇用の拡大が打ち出されています。加えて、雇用延長の議論もされていますので、人生100年とも言われる時代におけるスキル獲得やキャリア形成のあり方を、産業界あるいは社会全体として再構築していく必要があります。

リスキル時代に求められるキャリア自律

前述でご紹介したイニシアチブとあわせて、世界経済フォーラムは、“Jobs of Tomorrow : Mapping Opportunity in the New Economy”というレポートを発表しています。このレポートでは、今後、どのような産業や職業において雇用増加が見込まれるか、どのようなスキルが重要となるかの分析がされています。

特に興味深いのは、将来、需要の高まる職業として、データサイエンスやAI、クラウドコンピューティングといったデジタル技術に関わるものと同時に、医療やホスピタリティ、健康といったケア・エコノミーや、マーケティングや営業、人事など、「人」に関わる職業も必要となるとされている点です。いかにAIの技術が進んでも、ヒューマンタッチの部分は簡単には代替されないということのようです。

一方で、レポートでは、そうした職業に必要とされるスキルの分析もされていますが、マーケティングや営業、人事といった職業においても、デジタル・リテラシーやSNSの活用などが上位にあげられています。これからの時代においては、デジタルとヒューマンの両方に関わるスキルが必要となっていくということがよくわかります。

上述のとおり、産業界あるいは社会全体としてリスキルを促すための仕組みをつくっていくこともさることながら、個人一人ひとりにとっても、将来を見据えて、自分自身のスキルをどのように磨いていくか、より自律的なキャリア形成が大切となっていくといえるでしょう。

『経営の羅針盤』2020年2月6日より一部抜粋

ご案内

公開セミナー総合ガイド 配布中



2020年度に開催される公開セミナーをまとめた「総合ガイド2020」をご希望の方にお送りしております。セミナー参加のご検討をはじめ、社内研修の検討にも最適です。

<カフェテリア型研修にも最適>

教育制度・キャリア形成支援の一環として「カフェテリア形式」を提供する企業・団体が増えていきます。社員一人ひとりのニーズに応じて選択できることが必要なため、多くの選択肢が求められます。自前の社内研修で選択肢を増やすことは難しいですが、JMA公開セミナーをプログラムに入れることで、豊富なバリエーションを社員に提供し、教育体系を充実させることが可能です。

人事部門側で、受講可能な研修を限定したり、推奨プログラムを設定するウェブサービスもご用意しております。ご希望の人事部門の方はご相談ください。

「JMA公開セミナー総合ガイド」をご希望の方には無料でお送りしますので、下記までご連絡ください。

件名に「公開セミナー総合ガイド希望」と明記の上、希望部数、氏名、会社（団体）名、部署・役職、送付先住所、電話番号を、FAXあるいは、E-mailにてお送りください。
FAX: 06-4797-2051 E-mail: jma-kansai@jma.or.jp

JMA関西事務所では、人事・人材開発部門の若手・中堅スタッフの方を対象にした長期コース「夢工房」を20年以上にわたり開催しており、第23期(2019年度)は24名の方々にご参加いただき、12月の最終合宿をもって終了いたしました。

組織マネジメント・キャリア研究の第一線で活躍する講師による約7カ月間、全8単位12日にわたる白熱した研修を実施。トータルコーディネータとして慶應義塾大学名誉教授の花田光世氏、単位講師として慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授の高橋俊介氏、そして数名のゲスト講師にご担当いただきました。

第8回会合となる最終回では大分県にて合宿研修。1日目には、学生の約半数が海外留学生という立命館アジア太平洋大学(APU)様を訪問。留学生に学生寮を含むキャンパス内をご案内いただいた後、留学生とのディスカッションを実施。「日本企業で働くメリット・デメリット」というテーマ



で、様々な国籍の留学生7名から生の声を聴き、有意義な討議ができました。2日目は、様々な障がいのある方が活躍し高品質なものづくりをしているソニー・太陽株式会社様を訪問し、会社

の歴史や理念をお伺いするとともに、ものづくりの現場も見学させていただきました。その後、花田講師による最終講義をもって終了いたしました。レポート課題や自主勉強会を予定しているなど、同期のつながりは続いていくものと思います。

なお、すでに第24期となる2020年度も多数のお申込を頂いており、前回同様、締切前に定員に達することが見込まれますので、お早目のお申込をおすすめしております。



人事・人材開発スタッフフォーラム

2020年度「夢工房」第24期

会期 2020年6月～12月の7カ月間
合計研修日数12日間 / 全8単位(うち合宿4回)

参加対象 人事・人材開発・経営企画部門等、企業の中で人と組織の課題に携わる若手・中堅スタッフの方々

【トータルコーディネータ】

花田 光世氏 慶應義塾大学 名誉教授 / 一般財団法人SFCフォーラム 代表理事

詳しくは JMA関西 検索 <https://www.jma.or.jp/kansai/>

参加者募集中!

講師が語る

組織強化や目標管理「OKR」の専門家 奥田 和広 講師

2019年度、JMA関西事務所では、大阪・広島・福岡にて人材育成説明会を従業員エンゲージメントをテーマに開催。その際に、講師としてご登壇いただいた(株)タバネル 代表取締役、「本気でゴールを達成したい人とチームのためのOKR」の著者である奥田和広講師にお伺いしました。

■ 最近、「従業員エンゲージメント」が注目されていますが、背景に何があるのでしょうか。

従業員エンゲージメントとは「従業員が会社の目的、目標を達成しようとする自発的な意欲」のことであり、会社や仕事に対する従業員の熱意であると言えます。

ご承知の通り、日本の雇用環境は近年大きく変化しています。企業が終身雇用、年功序列の賃金を保証する前提に、従業員が指示命令に従い、滅私奉公を求められるという関係は成り立たなくなりました。

雇用環境の変化が進む中、企業と従業員の結びつきが弱ければ、従業員の意欲は高まらず、離職率が上昇してしまいます。人材の流動化、労働力不足を背景に着目された従業員エンゲージメントは、企業の業績にも強く影響するため、ますます注目が高まるでしょう。

■ 「従業員エンゲージメント」を高めるためにはどうすればよいのでしょうか

従業員エンゲージメントを高める要素は多くありますが、特に重要な3つのポイントを解説しましょう。

まず、企業の目的であるビジョンの理解を促進し、共感を高めることです。そのために繰り返しビジョンを伝え続けることも大切です。さらに、従業員が自分ごと化できる身近な仕事の意義、目的、目標などの理解を促進することも大切です。同時に、理解や共感の前提として安心感、信頼関係が必要なため、組織の透明性を高めることも重要です。

2つ目は、従業員が自然と成長実感を生むサイクルを作ることです。適切な目標を設定し、自ら振り返り、内省する

ことで成長を目指せるように、上司がサポート、フィードバックする機会を設けましょう。時には厳しいフィードバックも必要ですが、承認、称賛をベースに信頼関係を築くことが先決です。

最後に、チームへの参画機会を設け、誰もがチームの一員として仕事を進めることです。大きな組織になるほど、従業員と組織の意識的な距離は拡大します。そこで、普段身近に働くチームのメンバーとの関係が重要になります。チーム内でそれぞれのメンバーが対話を通じて、チームへの参画意識が高まります。さらに同じ目的、目標を目指し、チームで協力、助け合うことで、仕事へのやりがい生まれ、従業員エンゲージメントが高まります。

最近、注目の目標管理「OKR」は、この3つのポイントを仕組み化したものですので、参考にされても良いでしょう。



12月に大阪で開催した「従業員エンゲージメント説明会」

講師担当
セミナー

■ フィードバックで成長を支える

「最高のチーム」作り方セミナー

2020年9月23日(水)、2021年2月8日(月)

企業が抱える経営課題を明らかにし、これからの経営指針となるテーマや施策の方向性を明確にすることを目的に、1979年から、企業経営者を対象に、経営課題に関する調査を実施しています。今年度は2019年7～8月に実施し、480社からの回答を得ました。

本誌では、その一部をご紹介します。調査結果全体は小会HPのニュースリリースをご参照ください。

■ 人材マネジメントのトレンド:

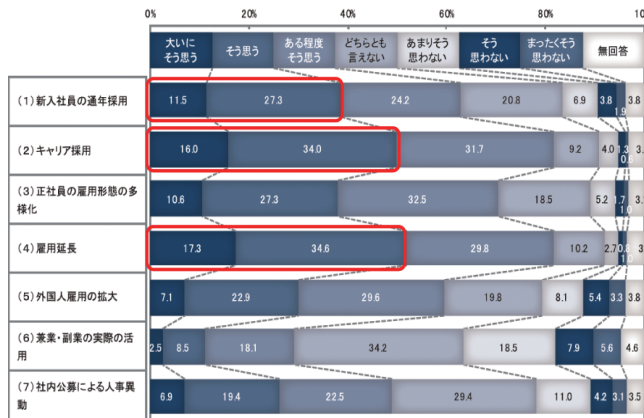
「キャリア採用」「雇用延長」が広がる

通年採用拡大や外国人雇用の拡大、社会人のリカレント教育など、人材マネジメントにおいて関心の高まっているトピックスを提示し、それらの取組みが今後2～3年のうちに広がるとするかを尋ねた。

図のとおり、「雇用延長」と「キャリア採用」について、「大いにそう思う」「そう思う」の合計が5割に達し、他の項目よりも比率が高くなっている。一方で、最近、関心の高まっている「兼業・副業の実際の活用」については、「どちらとも言えない」が34.2%と多数を占めており、労働時間の管理等、運用面での課題が影響しているものと思われる。

また、新入社員の通年採用については、「大いにそう思う」「そう思う」の合計が38.8%となっている。ITスキルなど高い専門性を持った人材や留学生等の採用においては通年型が期待される一方で、全体的な一括採用の見直しについては、まだ検討が必要とされているようだ。

人材マネジメントの施策が今後2～3年で広がると思うか



サービス紹介

人材育成支援サービス (講師派遣等)

JMA関西事務所では、講師派遣をはじめとする人材育成支援を関西・西日本を中心とした企業に行っております。今回は、最近問合せの多い事例や好評だった研修事例をご紹介します。

- 管理職層が行き過ぎた部下指導をしていないか心配なため、パワハラ基礎を学ばせ、感情のコントロールとコミュニケーションスキルを身につけさせておきたい。
➔ パワハラ防止と信頼関係の作り方を盛り込んだ「アンガーマネジメント研修」を実施
- 部下の成長なくして企業成長なしと考える。管理職の使命として部下指導に取り組んでもらうよう、コーチングスキルを身につけさせ職場実践させたい。
➔ 自己と他者の価値観の違いを理解させ、信頼関係づくりに重点をおいた「コーチングスキル強化研修」を実施
- 管理者の評価の基準があいまいになりがち。管理者同士で評価に対する目線合わせをさせるのと同時にフィードバック面談スキルを向上させたい。
➔ 部下育成の視点や対話に重点を置いた「人事考課者研修」を実施
- 職場リーダーが仕事を抱えてしまい中堅・若手社員の活躍の場を奪っていると感じる。職場の生産性を上げるためにも、職場リーダーには中堅・若手社員を育成する役割を担ってほしい。
➔ 指導育成を目的とした面談演習を盛り込んだ「指導育成研修」を実施
- 新入社員、若手社員の離職率が高くなっている原因の1つに後輩指導の重要性の理解や風土が根付いていないと感じる。特にOJTリーダーやメンターには、指導育成スキルとコミュニケーションスキルを習得させたい。
➔ 指導育成スキルとコミュニケーションスキルを学ぶ「メンター&OJTリーダー研修」を実施

- 今まであまりチームリーダーとして職場を引っ張らせる経験をさせていなかった。今後はチームリーダーとしてチームを引っ張るチームビルディングの考え方とスキルを身につけさせたい。
➔ チームを1つに束ね、チームメンバーの行動を変えることに重点をおいた「チームビルディング研修」を実施
- 働き方改革の視点で考えると会議の生産性向上は重要な施策の1つと考える。特に管理職層にファシリテーションスキルを身につけさせ、会議の生産性を上げてもらいたい。
➔ 実践的な演習を豊富にした「ファシリテーション研修」を実施
- どの事業のどの職種でも事業革新が必要と感じている。そのための新しい事業革新のプロセスを学ばせたい。
➔ 人々の価値観、潜在的ニーズなど捉えにくい事例を理解する「デザイン思考研修」を実施
- 今後の成長を見込める若手社員には、プロジェクトを担当させ成長を促したい。
➔ 基礎知識を習得しさらなる飛躍を促す「プロジェクトマネジメント研修」を実施
- 自社の管理職層は現場上がりのため、社内外でのプレゼンが得意でない。今後の管理職層の成長はもちろん、部・課の成長のためにも管理職層には、プレゼンの基礎スキルを身につけさせたい。
➔ 聞き手のニーズ対応や、シナリオ作成やデリバリースキルを強化する「プレゼンテーション研修」を実施

まずはお気軽にお問い合わせください

一般社団法人日本能率協会 関西事務所
Email : jma-kansai@jma.or.jp
TEL : 06 (4797) 2050

関西開催 公開セミナー (2020年4月～6月開催) 一覧 詳細・お申込みは、<https://school.jma.or.jp/>

階 管理者としての意識の醸成を図る1日研修

新任管理者合同研修会(NMC)

5/15(金)

「仕事」と「人」の両側面から、「管理者は何をなすべきか」についての基本認識をしっかりと固めます。

- 「管理者になる」とは
- 経営課題から目的・目標を設定する
- 計画の質を上げるには？
- 組織能力を高めるには
- 部下を育ててこそ本物の管理者
- 管理者としての自己革新
- 結び「自分を大切に生きて、自分を生かす」

ビ 若手社員のためのビジネスの基礎力を高める

新入・若手社員のためのロジカルシンキング入門セミナー

4/23(木)

身近なテーマでの演習を取り入れた講師の指導により、「ロジカルに考え実践することは楽しい」と感じられます。また、同年代の参加者同士で考え気づきの多い、実践型セミナーです。

- ロジカルシンキングはビジネスでどう使える？
- ロジカルシンキングの基本
- 「ヨコ」の考え方①「MECE」
- 「タテ」の考え方①
- 課題発見・解決のための「ロジックツリー」
- 「タテ」の考え方②
- 論理的に伝えるための「ピラミッドストラクチャー」
- 実践ロジカルシンキング

階 管理者の役割・使命を認識し、自ら変革できる管理者を育成する

管理能力開発コース(MDC)

6/24(水)～6/26(金)

管理者の業務遂行・組織運営に必要な5つの能力についての基本的考え方と、管理職としての2つの使命を認識し、業務と人の両側面から自己革新を図ります。

- 管理者に必要なマネジメント能力
- 目標設定能力を高めるには
- 計画能力を伸ばすには
- 組織化能力を高めるには
- コミュニケーション能力を高めるには
- 動機づけ能力を伸ばすには
- 使命としての部下育成
- 使命としての自己革新

ビ 聴き手を納得させ、合意へと導くプレゼンのノウハウ・スキルを身につける

「ロジカル・プレゼンテーション」スキル向上セミナー

5/19(火)～5/20(水)

ビデオ撮影を取り入れ、自身のプレゼンテーションを客観的に振り返ることで、今後の課題を認識できます。

- プレゼンテーション実践演習(1)
- ロジカルなプレゼンテーションのための基礎スキル
- 「聴き手のニーズ」へのロジカルな提案
- ロジカルなシナリオの構築
- ロジカルなメッセージの伝え方
- 質疑応答の対応
- プレゼンテーション実践演習(2)
- 研修の振り返り、自己の強化ポイントの整理

階 ビジネススキルのメソッドを活用して、「もっと」活躍できる力を育む

若手社員に求められる「6つのキホン」習得コース

6/11(木)～6/12(金)

「書く」、「話す」、「聴く」、「読む」、「見出す」スキルを学び、「やりぬく方法」と「やりぬくスキル」を実践的に鍛える。また、他社の受講者とグループワークを行うことにより、異なる視点や気づきを得られる。

- 若手社員に求められる役割と仕事に向き合う視点
- 「読むキホン」～読む・推し量る・知る～
- 「聴くキホン」～聞く・聴く・訊く～
- 「論理的に考えるキホン」
- 構造化してきちんと考える～
- 「書くキホン」～抜け漏れなく、正しく、わかりやすく～
- 「話すキホン」～言語・聴覚・視覚の組み合わせ～
- 「時間管理・計画策定のキホン」
- ～QCD達成への管理力醸成～

ビ 働きづらさを抱える社員がイキイキできる職場を目指して

発達障害の理解と関わり方セミナー

5/22(金)

発達障害や働きづらさを抱える社員を部下に持つ方はもちろんのこと、すべての管理職やリーダーの方を対象に、発達障害の特性・対応策について学んでいただき、ダイバーシティ時代のメンタルヘルス・マネジメント力を高めたいいただきます。

- 発達障害について理解する
- 職場と発達障害
- 職場で発生しやすい課題と対応策
- 誰しもの働きやすい職場づくりに向けて

女 困難な状況や逆境を克服し、しなやかに再起する力を身につける

女性のためのレジリエンス思考術入門セミナー

6/3(水)

ストレスの多い社会でも、ストレスに負けない強さを持ち、タフに仕事を続けていくことができる女性のためのレジリエンス思考術を学んでいきます。

- 「レジリエンス」とは
- 女性の特徴とは
- 過去に囚われず未来を作り出す方法
- レジリエンス思考術①「思考クセを矯正する」
- レジリエンス思考術②「自己肯定感を高める」
- レジリエンス思考術③「焦点化・空白の原則」
- レジリエンス思考術④「メンターの存在」

ビ 周囲を巻き込み「協働」で成果を上げる

巻き込み仕事力向上セミナー

5/28(木)

上司、メンバー、他部門、社外の方など、他者を巻き込むスキルを高め、仕事のスタイル強化のポイントを学びます。

- 仕事の質を高め成果を出すために
- 自分のコミュニケーション力を知る
- 上司を巻き込む力を高める
- 後輩を巻き込む力を高める
- 他部門を巻き込む力を高める
- 社外での対話の場を活用する

ビ ダイバーシティ時代の異文化マネジメント

外国籍メンバーに対するコミュニケーション向上セミナー

4/21(火)

外国籍メンバーをマネジメントする方を対象に、外国籍社員との価値観の違いや特性を理解し、適切なコミュニケーション方法や指導法を習得していただきます。

- ダイバーシティ時代の異文化マネジメントとは
- 外国人の特性に関する基礎知識
- 外国籍メンバーに対するコミュニケーションと指導法
- 国籍・文化ごとのマネジメント法の違い
- 異文化マネジメントのケーススタディ
- 実践トレーニング

ビ 明日からの仕事の効率上がる英文作成のコツ

仕事でつかえる英文ライティング

5/28(木)

正しい英文を書けると無駄なやり取りがなくなります。シンプルで英文を書けると、難しい文法や単語で悩まなくなります。"ビジネスで使える"英文について1日で徹底的に学びます。

- 難しい英語は卒業しよう！
- シンプルな英語とは
- 中学英語だから伝わる！
- これだけは必須の英文法
- ここが違う！実務の文書に活用しよう

ビ 日本で働くための心構えとビジネススキルの基本

外国籍・帰国子女社員のための日本企業で求められるビジネスマナー入門セミナー

4/22(水)

経産省が提唱する「外国人新入社員向け研修で必要な内容」を踏まえ、外国籍社員が日本で働くうえで、知っておくべき独特の社会習慣やルールを学びます。

- 日本社会の特性を理解する
- 日本人の働き方とビジネス慣行を理解する
- 日本で成功するためのコミュニケーション
- 日本で成功するためのビジネスマナー
- まとめ・質疑応答

ビ 仕事が3倍速くなる

若手社員のための段取り力強化セミナー

5/29(金)

多忙を極めるビジネスパーソンが陥りがちな業務の落とし穴を検証し、効率よく仕事をこなすための実務を1日で学びます。

- 職種・業界を超えて必須の段取り力
- 仕事の全体像を捉える
- 業務の管理方法と洗い出し
- 業務の優先順位の考え方
- 明日からの業務の段取りを考える！

ビ OJTやメンター制度の効果を最大化する

新人・若手育成のためのコーチング&メンタリング実践セミナー

4/22(水)

自立性・主体性を高める「コーチング」の手法を用いて、新人・若手社員の育成方法、コミュニケーション方法を習得していただきます。

- 新人・若手育成のPDCA
- OJTアクションプラン
- 新人・若手との信頼関係をつくる
- OJT担当者やメンターに必須の対話力を高める

ビ 基礎を学び、豊富な演習で業務に活かす

ロジカルシンキング基礎セミナー

6/2(火)

論理的思考力、ロジカル・シンキングについて基礎から学び、知識として身につけるにとどまらず、業務に活かすことができるようになることが目的です。

- オリエンテーション
- ロジカル・シンキング自己診断
- なぜ人は論理的に話ができないのか？
- ロジカルに思考する
- ロジカル・シンキングの実践
- まとめ

視察のご案内

アメリカで毎年5月に開催される世界最大規模のカンファレンスからグローバルな人材開発の潮流を学ぶラーニングツアー

ATD2020-ICE in デンバー視察研修

ATD(Association for Talent Development)は、組織における職場学習と、従業員と経営者のパフォーマンス向上を支援することをミッションとした世界最大の会員制組織。そのATDが毎年1回開催しているICE(International Conference & Exposition)は、人材開発分野では世界最大規模のカンファレンスで、世界中から10,000名以上の人材開発関係者や専門家が参加します。2020年度は、5月17日～20日にデンバー(アメリカコロラド州)で開催されます。

ATD2020-ICEは、カンファレンスだけではなく、400社以上のソリューションプロバイダーが出展する展示会も併設されており、世界中の人材開発関係者や専門家向けの最大かつ最も包括的なイベントであり、人材を効果的に育成するために必要な知識、戦略、ソリューションが提供されます。本視察研修なら、著名人による特別セッションや参加者同士の情報交流会にも参加できます。今日の刻々と変化するビジネス環境に適応していくためにも、ぜひこの貴重な4日間にご参加ください。

期間: 2020年5月16日(土)～22日(金) ※ATD-ICEの会期は、2020年5月17日～20日

会場: コロラドコンベンションセンター(アメリカコロラド州デンバー)

定員: 20名(最少催行人数: 10名)

申込締切: 早期申込 2020年2月28日(金)

通常申込 2020年3月31日(火)

コーディネーター: 中原 孝子氏
(ATD-IMNJ副代表/株式会社インストラクショナルデザイン 代表取締役社長)

日	場所	プログラム	宿泊
2020年4月28日(火)	JMA関西研修室	プレ・セッション ・オリエンテーション ・ATD2020-ICEの見どころ ・質疑応答	なし
5月16日(土)	デンバー	現地ホテルにチェックイン	デンバー
5月17日(日)	デンバー	・現地ホテルに集合 ・入場登録 ・ATD 2020 International CONFERENCE & EXPO ・情報共有会(夜)	デンバー
5月18日(月)	デンバー	・ATD 2020 International CONFERENCE & EXPO ・著名人による特別セッション(昼) ・Networking Night(予定) ※参加の場合は別途費用	デンバー
5月19日(火)	デンバー	・ATD 2020 International CONFERENCE & EXPO ・著名人による特別セッション(昼) ・ATD-IMNJのメンバーとの交流セッション(夜)	デンバー
5月20日(水)	デンバー	・ATD 2020 International CONFERENCE & EXPO ・情報共有会(夜)	デンバー
5月21日(木)	デンバー	現地ホテルにて解散	なし

費用

料金	料金に含まれるもの	料金に含まれないもの
日本能率協会会員: 75万円(税抜) 上記会員外: 80万円(税抜)	<ul style="list-style-type: none"> ・ATD2020-ICE参加費 ・プレ・セッション(4/28開催) ・現地情報共有会参加費(軽食付) ・著名人による特別セッション ・ATD-IMNJのメンバーとの交流セッション ・宿泊費(全5泊、一人部屋利用) ※ホテルの前泊・延泊をご希望の方は、ご自身でご手配ください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅から現地集合/解散場所間の交通費(航空運賃、電車等) ・滞在中の食費(情報共有会は除く) ・航空・障害・損害・疾病保険(別途ご加入ください) ・ネットワークングナイト参加費(ATD主催) ※参加をご希望の方はご相談ください(別途費用)

【その他】

- ・日米間の航空券手配をご希望の方は、事務局へご連絡ください。お問い合わせ頂いた日付の航空運賃の実費分を費用加算してご請求いたします。
- ・通訳器の使用が可能です(別途費用)。

関西開催 公開セミナー (2020年4月~6月開催) 一覧

詳細・お申込みは、https://school.jma.or.jp/

社会人に必須の基本を学び、文書を通して質の高い仕事を目指す
ビジネスメール&文書作成
基本研修
6/3(水)
ビジネスメール・文書の基本ルールを知り、伝えたい内容を明確・簡潔に伝えるコツを習得します。

タイプ別に合わせたコミュニケーションを身につける
部下育成・後輩指導のための
伝え方向上セミナー
6/19(金)
指導の基盤をつくる
DISCで自己の行動特性を知る
自己理解を深めるためのパターン特性を知る
部下・後輩の信頼を得るスタイルを発見する
部下や後輩に対する指導対応法のディスカッション
あなたと上司からの評価を比較し、今後の課題とコミュニケーション戦略をつくる

カッ!となる感情をコントロールしてパワハラを防ぐ
管理職・リーダーのための
アンガーマネジメント入門セミナー
6/4(木)
正しいアンガーマネジメントの理解と、それを防止するアンガーマネジメントの考え方と技術、そして、職場での信頼関係を構築するコミュニケーション術を身につけていただけます。

上位の役職の視点でメンバーの成長を促そう
リーダーのための
動機づけ能力養成セミナー
6/23(火)
基本的な動機づけ理論の理解と活用視点にあて、動機づけの土台となる信頼関係を見える化し、1日で動機づけのポイントを習得していただきます。

論理的思考パターンを身につけ、「問題解決」の質・効率・スピードを向上させる
ロジカルな思考力を鍛える
問題解決力強化セミナー
6/4(木)~6/5(金)
問題解決の基盤となる論理的思考を身につけ、発見・設定した問題や課題について、構造を明確にして原因や対策を導く一連の方法を学びます。

メンバーの成長を促すためには、1対1の面談時間を持つことが有効です
「1on1ミーティング」に学ぶ、
効果的なフィードバック実践セミナー
6/24(水)
上司とメンバーが1対1で定期的に行うミーティングである「1on1ミーティング」で用いられる「フィードバック」の基本、プロセスを、ロールプレイングとともに実践的に学びます。

「わかりやすく」・「簡潔に」・「印象深い」説明の技術を習得します
説明力強化
トレーニングセミナー
6/11(木)~6/12(金)
「話の効果は「相手」が決める」という原則のもと、相手の理解に主眼を置き、「相手に伝わる説明」の技術を習得します。

上手に伝えて聴き手を動かそう!
3分で伝える!
プレゼンテーション基礎セミナー
6/25(木)
プレゼンテーションの基本
相手に価値が伝わる「構成」を考える【演習1】
「見せ方」を工夫する【演習2】
「伝える力」を高める【演習3】
実践プレゼンテーション

担当部課の成長の基礎を押さえよう
「設備投資と減価償却」のための
意思決定入門セミナー
6/12(金)
「設備投資」と投資後の「減価償却」について、知っておくべき知識を深め、使える知識にします。*簿記会計などの知識は必要ありません。

生産性を上げ、自ら「働き方」を改革しよう!
仕事を早く終わらせるための
「ムダゼロ」時短しごと術実践セミナー
6/29(月)
時間に追われる毎日から抜け出そう
仕事のムダを取り除く
協力したいと思わせる巻き込み力
仕事の見える化で効率よく分担する
1つの仕事に2つのゴールを持たせる

人生100年時代に必要なPDCAサイクルを身につける
実践ワークで学ぶ
PDCAトレーニング
6/17(水)
PDCAを回していくための基本的な考え方やノウハウを学びます。そして、ケースから学ぶことで、PDCAの質とスピードを上げます。また、ワークシートを活用し、現在の仕事に適用できるようにします。

人事担当者のためのよくわかる! 実務1日セミナー
社会保険基礎セミナー
5/14(木)
社会保険・労働保険の基礎的な知識や注意点を1日で学び、実際に起こり得る事例をもとに、具体的に「こんなときはどうすればいいの?」といった、実践ですぐに活かせる知識を身につけていただきます。

上司の信頼感と周囲の巻き込み力を向上させよう
伝わる!!報連相コミュニケーション
実践セミナー
6/18(木)
上司のタイプ別の動機/欲求に応じたコミュニケーションスタイルを学びます。また、DISC診断を通して自己認識と他者理解(上司理解)を深め、職場での意思疎通等に役立てていただけます。

面接でいい人材を見抜く、いい人材に「入社したい」と思わせる
採用力向上セミナー
「面接官トレーニング」
5/14(木)
面接担当者が持つべき心得
集団(グループ)面接のポイント
応募者の能力を見極めるには
面接に使える傾聴力と質問力
実践演習(模擬面接)
振り返りと質疑応答

苦手意識をなくし、会社での数字との付き合い方を学ぶ
「ビジネス数字力」
向上セミナー
6/18(木)
ビジネスコミュニケーションに活かす
事実を数字で把握する「把握力」
数字を読み解く「分析力」
目標を立て、達成する「具体化力」
商品の魅力を効果的に伝える「表現力」
職場で数字を扱うときの注意点

高卒採用を成功させるために必要なポイントがわかる!
高卒採用の実務基本セミナー
5/22(金)
高卒採用の現状
採用活動の基本的な流れ
高卒採用の独自ルール
学校で行われている就職指導とは
求人票の書き方
求人票の発行・発送手続き
高校訪問
伝わるパンフレット類
応募前職場見学と採用試験
内定者フォローと早期離職予防

AI時代を見据え、未来を創る
戦略人事としてグローバル対応力を高める
第3期
タレントマネジメント研究会
グローバル人事
HRテクノロジー
パフォーマンスマネジメント
2020年10月
~2021年2月
合計7日間(合宿1回、通い5回)
参加者募集中!

人事担当者のためのよくわかる! 実務1日セミナー
給与計算の基礎知識セミナー
5/27(水)
給与計算業務について
給与計算に必要な労働基準法の基礎知識
給与計算に必要な社会保険の基礎知識
給与計算と所得税
給与計算と住民税
給与計算
賞与計算
こんなときどうする?間違えやすい事例と解説
給与計算実務演習
最新事例をもとに、労務の基本から実践に活かせる知識まで習得
労務管理基礎セミナー
6/10(水)
改正や最新事例を取り入れ、労務・人事担当者として、最低限押さえておくべき労務法のポイントを知っていただくことで、採用から退職までのさまざまなシーンで知っておくべき労務管理の基礎知識を学ぶ。

関西開催 公開セミナー (2020年4月～6月開催) 一覧

詳細・お申込みは、<https://school.jma.or.jp/>

<p>人 売り手市場でも他社に差をつける考え方や手法を学ぶ</p> <p>優秀な理系学生を確保する 技術系 採用設計セミナー</p> <p>6/26(金)</p> <p>「理系学生」を効果的に集め、魅了していくためのノウハウやスキルをレクチャーとワークショップを通して学ぶことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 採用・内定辞退の現状と新卒採用の意義 理系採用を成功させるために必要な10+1の意識 理系採用を成功させるための、採用設計手法および具体的な理系集客、魅了つづきの極意 	<p>開 若手技術者に求められる計画立案・業務遂行力を強化する</p> <p>若手技術者レベルアップのためのセルフマネジメント研修</p> <p>5/20(水)</p> <p>「見える管理」「出来る管理」を基本として、効率的な仕事の進め方を学びます。目先の日常業務に忙殺され、ステップアップのきっかけをつかみたい若手技術者におすすめです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画立案・遂行力強化に向けたセルフマネジメントの必要性 実習1【個人ワーク】 計画立案・遂行力強化の基本的な考え方 計画立案・遂行力強化のための課題ばらし 中小日程計画立案・連用の進め方 実習2【グループワーク】 日程計画GAPの対策方法
<p>人 現場のニーズをつかんで、効果的な研修設計と効果測定手法を身につける</p> <p>インストラクショナルデザインによる 研修設計と効果測定基礎セミナー</p> <p>6/30(火)</p> <p>インストラクショナルデザインの理論を活用し、研修の効果測るために必要な情報、評価の指標、測定方法について学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修の成果とインストラクショナルデザイン 研修ニーズ分析 学習目標の設定と学習領域 研修効果測定の方法とプロセス 効果的な研修の条件と設計ポイント 	<p>開 技術を核にした事業成長を実現する</p> <p>技術ロードマップ構築・活用セミナー</p> <p>5/21(木)</p> <p>検討プロセスごとのポイントを取り上げ、具体的な考え方や手法を学ぶことにより、各社各様の目的に応じた技術ロードマップの構築・活用の実現を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 技術ロードマップが求められる背景 技術ロードマップ構築・活用上の課題【演習】 技術ロードマップの構築・活用方法 技術ロードマップ活用事例 まとめ【演習】
<p>秘 「できる秘書の仕事術」を学び、実務に活かす!</p> <p>秘書・アシスタント業務 基本セミナー</p> <p>5/13(水)</p> <p>理想の仕事スタイルを学び、お客様からの好感度を上げるビジネスマナー、要件をコンパクトに正確に伝える方法、上司と企業をイメージアップするコミュニケーションを習得していただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 秘書・アシスタントに求められる理想の仕事スタイル 「できる秘書」がやっている5つの心構え 「できる秘書」の段取り術 「できる秘書」のマナー・接遇術 「できる秘書」のコミュニケーション術 「かけがえのない存在」であるために 	<p>開 開発効率化、スピードアップを実現させるためのマネジメントスキルUP</p> <p>製品開発・技術開発 テーマ推進マネジメント研修</p> <p>5/29(金)</p> <p>開発テーマの企画・計画・実行・評価・アクションプランのごとくです。技術の高度化・複雑化・ハイスピードに対応するための開発マネジメントスキルを習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> テーマ推進マネジメントに関する問題点 開発マネジメントの基本 テーマ推進マネジメントの基本 効率的にテーマ推進を図るための基本手法 実習
<p>営 基本的な営業マナーと顧客志向の考え方を身に付ける</p> <p>ロールプレイで学ぶ 営業力養成セミナー [入門編]</p> <p>5/12(火)</p> <p>営業職に最低限必要な営業マナーなどのスキルを身につけることができます。営業をこれから始める方、OJT担当者の営業に同行する新人の方にもわかりやすい内容です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 顧客満足を目指す営業マインドを理解する 営業職に必要なマナーを習得する 印象力を高める 雑談力を高める 動機付けのスキル 実践演習 	<p>開 価値業務を見極め、視点を未来に向けた環境づくり</p> <p>技術開発力強化のための 企画担当者実務セミナー</p> <p>6/5(金)</p> <p>技術部門の企画力が生命線とも言える時代です。技術者の生産性/アウトプット価値向上を実現する考え方を学ぶとともに、自社戦略に連動した計画立案や人材育成についても考えていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 企画・管理担当者の役割と課題 他社事例からあるべき姿を考察する ロードマップを活用した開発力強化【演習】 ありがたい姿を目指す 戦略的企画・管理業務強化に向けて【演習】
<p>事 実務に活かせる知識がゼロからわかる</p> <p>マーケティング基礎セミナー</p> <p>4/24(金)</p> <p>はじめてマーケティング部門に配属になった方や、業務でマーケティングになじみの少ない研究開発、生産・企画・営業部門の方に対して、マーケティングの概要を体系的にわかりやすく解説。</p> <ul style="list-style-type: none"> マーケティング志向とは 押さえておくべきマーケティングの概要 市場と顧客ニーズの捉え方 マーケティング志向による商品開発・管理 マーケティング志向による販路開拓・管理 マーケティング活動と収益 マーケティング実践における課題 	<p>開 学会や技術講演など技術者特有のプレゼンスキルを磨く</p> <p>「技術プレゼンテーション」スキル向上セミナー</p> <p>6/8(月)</p> <p>単なる情報発信ではなく「理解させ、納得させ、人を動かすことができる」伝わるプレゼンの極意とノウハウを習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 技術プレゼンの基本とコツ プレゼンを成功に導く準備 相手に伝わる技術プレゼンにするために プレゼン資料のわかりやすいまとめ方 より良いパフォーマンスを身につける 相手とのコミュニケーションのコツ 質疑への対応法
<p>事 潜在ニーズに基づく独自価値の創造に向けて</p> <p>BtoBマーケティング 基礎セミナー</p> <p>6/9(火)～6/10(水)</p> <p>BtoBマーケティングの一般的な知識を学び、業務の流れを体系立てて理解し、これから必要となるBtoBビジネスのマーケティングの考え方を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> マーケティングの必要性 BtoBマーケティングとBtoC(消費者)マーケティングとの違いと共通点 市場調査 顧客分析 競合分析と自社分析 新用途発想 BtoBのマーケティング戦略とは 製品価値創造の戦略 市場開発の戦略 2日間の振り返り 	<p>開 モノづくりの三大知識(読図・材料・加工)の基礎を学ぶ</p> <p>新任担当者のための ここから始める技術入門セミナー</p> <p>6/15(月)～6/17(水)</p> <p>はじめて技術知識を学ぶ文系出身の新人社員や若手社員を中心に、また改めて学び直したい工学系出身者やアシスタントの方を対象として、基礎をわかりやすく解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> モノづくりに必要な図面技術と管理技術とは 立体1枚の概観にあらわすルールを学ぶ 図面から立体をイメージする 寸法表示を読み取る 公差を読み取る 表面粗さを読み取る 材料知識の全体像 材料の性質と機械的性質 物理的性質と化学的性質 鉄鋼材料 非鉄金属材料と非金属材料 熱処理 材料選定の具体的な手順 加工の位置づけについて 削って形をつくる切削加工 型を使って変形させる成形加工 力を加えずに形をつくる加工方法 質を保证する測定器の基礎知識
<p>事 VUCA時代における戦略立案のための</p> <p>シナリオプランニング 入門セミナー</p> <p>6/19(金)</p> <p>不確実性の高い環境の中で、長期的な戦略策定をする際の方法論としてのシナリオプランニングを理解していただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> シナリオプランニング概要 外部環境要因分析 ベースシナリオ検討 シナリオマトリクス検討 シナリオ詳細分析 シナリオに基づく事業機会の検討(レジリエンスチェック) 各班発表 	<p>開 基本から応用テクニックまでを1日で学ぶ</p> <p>「分析におけるスペクトル解析」実践セミナー</p> <p>6/15(月)</p> <p>スペクトル解析の基本的な考え方から、前処理、同定や定量から数学的アプローチなどの解析、実際の様々な事例や手法による分析例などを詳細に解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> スペクトル解析の基本 スペクトルの前処理 スペクトルの解析(同定・定性) スペクトルの解析(定量) スペクトルの解析(数学的アプローチによる物理意味の導出) 各種測定法の例 実例 仮説思考による研究開発と問題解決
<p>開 設計品質向上シリーズ</p> <p>「設計手順の標準化」推進セミナー</p> <p>4/16(木)</p> <p>「設計手順の標準化」を切り口により「筋の良い」設計の伝承方法を学んでいただく中堅～ベテラン技術者向けプログラムです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 設計品質向上概要 設計現場における技術伝承と暗黙知の見え方のポイント 設計標準化について 	<p>開 問題の未然防止活動を推進させよう</p> <p>DR/DRBFM実践研修</p> <p>6/17(水)</p> <p>事前に問題を把握し、未然防止ができるよう、DRやDRBFMの具体的な実践手法について学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 設計の課題と他部門から見た設計課題 【演習】～設計起因の品質問題抽出～ 設計開発プロセスのあるべき姿 設計品質向上策 DR実践 DRBFM実践 【演習】～DRBFMを実践しよう～
<p>開 製造工程を考えた図面が描けるようになる</p> <p>若手技術者のための 設計の基本セミナー</p> <p>4/23(木)</p> <p>設計の中で最も重要なアウトプットである図面の基礎を学びます。設計とは何か、なぜ図面があるのか、どうやって描くのかを丁寧に解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 間違った図面によって起きる製造の問題点 【演習】図面の間違い探し 設計者が持つべき開発の考え方 図面、公差の基本ルール 公差での問題点と解決方法 【演習】正しい図面を描いてみよう 	<p>開 ◆技術者の働き方改革◆ 結論を導き、行動へとつなげる</p> <p>技術者のための 効果的な会議の準備と進め方</p> <p>6/22(月)</p> <p>「会議の本質を理解する」を基本として、あるべき正しい会議というもの詳しく、わかりやすく解説します。技術者を対象としていますので、技術ミーティング特有の課題とその解決法を習得できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 会議の実態と課題 会議の基本、準備、資料作成 会議テクニック(ファシリテーション) 技術ミーティング 演習 まとめ
<p>開 確実に成果をうむ</p> <p>実験の考え方と記録・実験ノートの取り方</p> <p>5/18(月)</p> <p>確実に結果を成果へと昇華させる開発を実現するために必要な知識を、記録に重点を置いて詳細に解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> イントロダクション 実験ノート 実験の基本と心得と実験ノート 実験計画 研究開発のための思考 コミュニケーションと情報発信 仮説思考による研究開発と問題解決 	<p>開 技術者にこそ必要なマネジメント力を強化しよう</p> <p>技術・開発リーダーのための マネジメント基本コース</p> <p>6/23(火)～6/24(水)</p> <p>技術・開発部門のリーダーに求められるマネジメント能力を開発するとともに、技術者としての自己成長も考えていく必須コースです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 業績向上の基本はチームマネジメント 維持管理業務のマネジメント 改善、改革のマネジメント【演習】 コミュニケーションマネジメント【演習】 モチベーションマネジメント【演習】 自己成長のマネジメント

関西開催 公開セミナー (2020年4月～6月開催) 一覧

詳細・お申込みは、<https://school.jma.or.jp/>

開 「商品力」と「コスト競争力」を高度に両立する取組み

モジュラーデザイン 実践セミナー

6/26(金)

目的と効果を丁寧に解説します。自社でできる導入前診断や、漏れなく効果的に推進できるツールの活用方法を学ぶことができます。

- モジュラーデザイン導入の目的
- モジュラーデザイン3.0とは
- モジュール化の成功ポイント
- 導入前に有効なモジュラーデザイン診断
- モジュラーデザインの推進ツール

生 残業を減らしチーム生産性を高める

働き方改革時代の チームタスク管理セミナー

5/27(水)

かんばん方式を取り入れたチームタスク管理術を習得。原理原則を取り入れ、どのように標準化と変更対応性のアップ、異常の見える化と未然防止、課題解決に応える力を養います。

- 生産性が高まらない理由を考える【演習】
- タスク管理の課題理解を深める【演習】
- リスク洗い出しのプランニング手法とツール
- スケジューリングと進捗管理手法とツール
- タスク処理の学習と標準化の手法とツール【演習】

生

ものづくり若手社員のための 段取り上手な仕事の進め方実践セミナー

4/17(金)

「段取り上手は仕事上手」の要点やツール、身近な事例の「段取り計画書」を作成して、準備の大切さを認識します。

- 段取りは仕事の基本【演習】
- 段取り上手は仕事上手【演習】【G研究】
- より良いやり方に学ぶ【演習】【G研究】
- 研修まとめとアクションプラン

生 急速な海外シフト、国内工場の再編成に対応する

設備投資の経済計算と その活用セミナー

5/28(木)～5/29(金)

利益に繋がる意思決定プロセスの進め方の解説をします。効果が出ていない投資を見抜ける設備投資の審査者にも受講をお勧めします。

- 経済計算の基礎【演習】
- 投資の意思決定手順【演習】
- お金の時間的価値【演習】
- 設備投資のプロセスと提案書
- 能力増強・代替投資の経済計算【演習】
- 省力設備投資の経済計算【演習】
- 過大設備のチェックと設備能力【演習】
- 投資による利益増を計算する【演習】

生 徹底的なムダ排除で、原価低減に必要な「ムリ・ムダ・ムラ」の一掃

演習でわかりやすく学ぶ IE基礎実践セミナー

5/14(木)～5/15(金)

仕事を観察・分析し、問題点を見つけて、メンバーの知恵をうまく活用しつつ改善する力がつきます。IE手法で生産性の高い職場を実現しましょう。

- 工程分析と改善演習【改善実習】
- 動作分析と改善演習【グループ演習】
- 連合作業分析と改善演習【改善実習】
- ワークサンプリングによるロスの大ささの把握【分析演習】
- ライン作業の分析と改善演習
- 段取り替え分析と改善演習【改善演習】

生 ～生産部門の階層別研修～

生産現場リーダーに求められる 3つの「力」養成コース

6/3(水)

自らが問題をとらえて、周りを巻き込みながら課題解決に向け推進する力など日常管理能力・チームビルディング力・問題認識解決力を養います。

- 職場リーダーに必要なものは当たり前前ことを当たり前前やらせる力
- チームビルディング力を高める
- 問題認識力を高める (IoTなどに活かすための課題認識)
- 問題解決力を高める
- 課題認識と振り返り【まとめシート】

生 「あの人のもどきで働きたい」と言われるリーダーになろう!

リーダーシップ能力育成セミナー

5/19(火)～5/20(水)

組織のリーダーに求められる、リーダーシップ能力・仕事の計画と管理能力・コミュニケーションと動機づけ・問題解決と指導スキルなどの基本を習得します。「職場をもっと良くしたい」「リーダーを任せられ戸惑っている」方は、ぜひご参加ください。

- リーダーの役割と目指すべき姿【個人・G研究】
- 活力ある職場づくりの推進【G研究】
- 「なぜなぜ検討」で実行力を高める
- 指導スキルを高める【ロールプレイング・G研究】
- 研修まとめとアクションプラン

生 “人に優しい” 工程設計の実現 労働安全衛生管理の質向上と生産性向上を図る

生産ラインの 人間工学アプローチ

6/9(火)

エルゴノミクスの基本を学び、実際の工程設計や作業改善に活用できるようになることを目的としています。

- エルゴノミクスとは
- エルゴノミクスの応用と作業設計
- エルゴノミクス分析
- 身体負荷低減の改善手法

生 改善余地が大きい間接業務を見直す!

管理・間接業務における 5Sと見える化セミナー

5/21(木)

「見える化」を推進し、「信頼できる」、「安心できる」職場つくりを実現。「間接業務の5Sがなぜ進まないのか?」その要因を「なぜなぜ検討」で掘り下げ対策づくりを指導します。

- 仕事のできる人は整理・整頓がうまい
- 身の回りの5S・事務所の5S
- 「見える化」の取組み方と事例
- あなたの仕事や職場の「見える化」

生 生産性の高い職場を実現する

業務改善スキル強化セミナー

6/9(火)～6/10(水)

職場で即実践するためのノウハウを身につけ、業務分析のやり方、着眼点をしっかり学びます。

- 仕事の基本能力をレベルアップする
- 業務改善の進め方と改善例
- 時間を上手に活用し段取りよく進める
- フローチャートによる「見える化」「標準化」
- ビジネス思考力を強化する

生 演習とグループ実習でスキル向上をはかる! 職場の問題解決に適用して、効率の良い、働きやすい職場をつくる!

「なぜなぜ分析」実践セミナー

5/26(火) 6/19(金)

原因追究において論理的に考える際のポイントをわかりやすく解説します。

- 今、求められる「ものごとをうまく整理する力」【演習】
- 「なぜなぜ5回」の取組み方【演習】
- 事例研究 ～実際のケースで行う～【グループ実習】

生 ～仕事に楽しくなる～

現場のための 楽楽5S実践研修

6/11(木)

5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)は、仕事をうまく進めるための基本中のキホーンです。若手社員の段階からしっかりと習得をしましょう。

- 5Sの意味を理解しよう【実験】
- モノや道具の整理・整頓【演習】【G研究】
- 情報や文書の整理・整頓【ゲーム】【G研究】【演習】
- 連合作業分析と改善演習【G研究】
- 私のアクションプラン

生 生産管理能力レベルアップ実践シリーズ

生産計画と外注管理 レベルアップセミナー

5/26(火)

生産管理の計画と調達力をレベルアップさせる計画立案・調達方法について理解し、実践演習を通じて具体的な解決方法を体験的、実践的に学ぶことで、生産管理業務の実践力のレベルアップスキルを身につけます。

- 生産管理の計画立案・調達によって解決すべき課題を知ろう
- 生産計画の要素とスタイルの違いを理解しよう
- 生産計画のレベルアップ術
- 調達のレベルアップ術

生 ～生産部門の階層別研修～

製造監督者に求められる 3つの「力」養成コース

6/16(火)

モノづくりのプロとして現場で生産に必要な要因(インプット)アイテムを管理するためのスキルと現場開園の基本を定着させる力など、変更管理能力・4M管理能力・現場改善力を養います。

- 監督者に必要なものは予測し未然防止する力 (異常感知→品質トラブル・納期遅れ・労災)
- 4M改善力を高める
- 現場改善力を高める【Gワーク】
- 課題認識と振り返り【まとめシート】

生 1日でわかる! 安全・品質向上へ向けた改善のコツ!

ポカミス防止のための 仕組みづくりセミナー

5/27(水)

「ポカ」の発生要因を掘り下げて発生しない、発生してもすぐに発見できる仕組みづくりを習得します。「人の判断」「行動の仕方」を学び、うっかりミスの未然防止スキルを高めます。

- 「ポカよけ」とは【演習】
- 人間の「ポカ」はどんなときにおきるか【G研究】
- 「ポカよけ」の仕組みづくり
- 事例に学び、ポカミス防止の演習をしよう

生 製造現場の基礎が「わかる」と自身の仕事が「かわる」

新入社員・若手社員のための 製造業基礎セミナー

6/23(火)～6/24(水)

モノづくりの現場で活躍する、製造部門・品質管理部門・生産管理部門・資材購買部門など、広く間接部門も含めてご参加いただけます。わかりやすく演習を通じて学びます。

- 現場で利益を生み出す
- 品質の意味を理解する
- 生産性を上げてコストを削減する
- 生産期間を短縮する狙いとは
- 問題を見つける4つの視点
- 問題解決には定石の手法を活かす
- 維持と改善の進め方

2020 若手技 強い挑戦意欲と使命感・事業マインドを持った技術者の育成

第30期 若手技術者道場

会 期: <第30期> 2020年9月～2021年2月 (全13日間)

参加対象: ・20代後半から30代後半の技術者の方々 (入社5年～15年程度)

- 研究、開発、設計部門、生産・品質他、技術に関わる業務を担当するの方々
- 事務系職種で、技術系部門・業務と関連性の高い部門・業務の若手社員の方々 (業種は問いません)

開催場所: 日本能率協会 研修室 (大阪市北区) クロス・ウェーブ梅田 (大阪市北区) ほか

講師派遣型研修サービス活動のご案内

JMA人材育成ソリューションに特化した講師派遣型研修、教育体系づくり等をご提供いたします。

こんなことでお悩みの方へおすすめします

- 自社の課題にあった内容で研修したい
- 外部講師を活用して、意識改革をしたい
- 部門・階層等に研修を実施して、一気に課題解決やスキルアップを図りたい
- 経験豊富な講師の話を聞きたい
- 社内講師では研修しづらいテーマを実施したい
- 等

人材育成支援サービス

- 講師派遣型研修
- アセスメント評価
- 従業員意識調査 組織風土調査

まずはお気軽にお問い合わせください
一般社団法人日本能率協会 関西事務所
〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENTオフィスタワー19階 TEL:06(4797)2050

関西開催 公開セミナー（2020年4月～6月開催）一覧 詳細・お申込みは、<https://school.jma.or.jp/>

<p>生 原価計算の仕組みを理解して、損得勘定ができるようになりましょう！</p> <p>コスト意識を高める 損得計算入門コース</p> <p>6/26(金)</p> <p>数字に苦手意識のある方にも理解しやすく、楽しく学べる構成にしています。コスト改善のスキルアップと業績貢献に役立てることができるビジネスパーソンの必須のコースです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ なぜ「原価計算」をするのか【演習】 ■ 原価計算の3要素 ■ 「損益分岐点」とはどのようなものか ■ ケースで学ぶ「損得計算」 ■ 身近な例の損得計算 ■ 付加価値と内作・外注の判断 ■ 安い新規の受注を断るべきか ■ 不良損失の損得計算 	<p>購 「CPP-B級」を受験する方のための対策セミナー</p> <p>CPP-B級試験対策セミナー</p> <p>6/4(木)～6/5(金)</p> <p>テキストの重要35ポイントを解説し、CPP-B級に合格する力をつけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 調達マネジメントガイド ■ 調達プロフェッショナル 知識ガイド1 ■ 調達プロフェッショナル 知識ガイド2 ■ 調達プロフェッショナル 知識ガイド3
---	--

<p>購 サプライヤからの値上げ要求に対する適切な対応方法</p> <p>「値上げ要求」対策セミナー</p> <p>4/17(金)</p> <p>良好な関係を維持しながら、バイヤー企業側の事業損益への影響を最小にすることを旨とする考え方を解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 値上げ対応準備 ■ 値上げ実務対応 ■ 値上げ対応ケーススタディ ■ 値上げ要求対応の「成果」を獲得し活用する 	<p>購 バイヤー自らコスト削減のネタを探そう</p> <p>コスト削減の基本と見積り査定入門セミナー</p> <p>6/16(火)</p> <p>購買・調達担当者の基本かつメイン業務である見積り査定や原価計算の手法を、原価の仕組みや管理会計の基礎から学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 調達・購買部門の役割 ■ コスト削減のプロセス ■ コスト削減手法・コスト査定手法 ■ コスト分析手法 ■ サプライヤ収益構造 ■ 長期戦略設定
--	---

<p>購 海外調達のスキルを基本から学ぶ</p> <p>海外調達入門セミナー</p> <p>5/12(火)</p> <p>海外から製品を調達するスキルを基本から学びます。サプライヤとのコミュニケーションや、リスク・トラブル対応など、担当者が悩みやすい項目も詳しく解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 海外調達の必要性と重要性 ■ 海外調達のプロセス ■ 海外サプライヤとのコミュニケーション ■ 海外調達先とのトラブル事例や法律 	<p>購 Win-Win連携協調取引を推進できる</p> <p>サプライヤー評価実務革新セミナー</p> <p>6/18(木)</p> <p>サプライヤーと真のパートナーシップを構築するための「サプライヤー評価基準」を習得していただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 利益を創出する購買力とは何か ■ 購買部門の中核能力 -QCDEを達成するために... ■ サプライヤーとのパートナーシップ ■ サプライヤー評価システム ■ サプライヤー評価項目選定、例題演習
---	--

<p>購 調達業務の基礎が1日でよくわかる</p> <p>調達基礎力向上セミナー</p> <p>5/13(水)</p> <p>調達・購買部門の役割から、バイヤーに求められる広範囲な知識のうち基礎力として身につけるべき内容を俯瞰してご説明します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 調達・購買の基本 ■ 調達・購買業務の基礎 ■ コスト削減の基礎 ■ 【応用編】調達・購買に必要な知識 	<p>購 これだけは知って、業務にあたりたい</p> <p>新任バイヤー 早期戦力化セミナー</p> <p>6/24(水)</p> <p>調達経験の浅い方、異動で他部門から来られた方など向けのプログラムです。調達知識の基礎をしっかりと習得できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 早期戦力化のために ■ 契約書の構成と意味 ■ 下請法と実務上の留意点 ■ 決算書の読み方 ■ 見積書の査定
---	---

購 下請法上の特徴的課題の実例と遵守ポイントの解説

下請法の理解と事例対策セミナー

5/19(火)

下請取引における課題事例を交えて実務における具体的な対応方法を解説いたします。

- 購買部門におけるコンプライアンス活動の仕組み
- 下請法の理解と遵守体制づくりの実際
- 「下請取引関係法令」運用基準の改正内容と対応のポイント
- 調達業務と契約（下請法との関連）

<p>購 作る・鍛える・活用するの3ステップでデータが活きる</p> <p>コストテーブル 作成・活用セミナー</p> <p>6/3(水)</p> <p>コストテーブルは、価格交渉において論理的根拠となるバイヤーの大きな武器です。実務でコストテーブルを多く登場させ、更新作業を進めることができる実践的な手法をご紹介します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ コストテーブルを作成する方法【演習】 ■ コストテーブルを鍛える方法【演習】 ■ コストテーブルを活用する方法【演習】 ■ コストテーブルを交渉に活用する方法【演習】 ■ コストテーブルを活用したバイヤーのスキルアップ【演習】 	<p>法人会員とは</p> <p>日本能率協会の活動は、法人会員の皆さまの「経営を良くしたい」という想いに支えられています。現在、約1,350の企業・団体にご入会いただき、ネットワークは全国に広がっています。各事業の利用（割引制度あり）や、情報収集・人脈形成など、さまざまな場面で活用いただいています。</p> <p>特典</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公開セミナー参加料、展示会出展料の割引（約10%） 2. 講演会（JMAマネジメント講演会、一階会）へのご招待 3. 法人会員相互の交流機会のご提供 4. マネジメントに関する最新情報のお届け 5. 会員向けコンテンツをお得にご提供 <p>入会のお問合せは 一般社団法人日本能率協会 関西事務所 TEL：06-4797-2050 メール：jma-kansai@jma.or.jp</p>
---	--

関西地域「第4回 人事勉強会」開催のご案内

人事・教育部門の方を対象に、関西地域人事勉強会を開催いたします。本勉強会におきまして、様々なテーマを取り上げ、参加者の人事・組織課題等を解決する一助となるよう、**他社事例を紹介**するとともに、**参加者間の情報交換の場を創出**いたします。

第4回のテーマは「**ユニバーサルデザインの視点から多様な人が活躍できる組織作りを考える**」です。組織の取り組みを応援する表彰制度KAIKA Awardsを受賞した株式会社ミライロの元人事部長の堀川様にご登壇いただきます。

皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

<p>開催概要</p> <p>日時：2020年3月26日(木) 14:00～18:00</p> <p>会場：日本能率協会 関西事務所 研修室 (大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENTオフィスタワー19階)</p> <p>対象：人事・人材開発部門のご担当者 ※人事・人材開発部門のご担当者に向けた勉強会です。個人の方、同業他社と小会が判断する方からの申し込みはお断りする場合がございます。</p> <p>定員：30名 費用：無料</p>	<p>プログラム (敬称略)</p> <p>14:00 あいさつ・趣旨説明</p> <p>14:05 「ユニバーサルデザインの視点から多様な人が活躍できる組織作りを考える」 堀川 歩 株式会社アカルク 代表取締役社長 株式会社ミライロ 講師 一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会 講師</p> <p>15:20 休憩</p> <p>15:30 グループディスカッション</p> <p>17:00 交流会</p> <p>18:00 終了</p>
--	--

お申込・詳細は、ホームページまで

セミナーへのご参加の場合は、JMAマネジメントスクールのホームページよりお申し込みください。また、プログラム詳細や参加料、7月以降の開催日程はホームページでご確認いただけます。

参加申込先

JMAマネジメントスクール 一般社団法人日本能率協会
 FAX: 03 (3434) 5505 TEL: 03 (3434) 6271 E-mail: seminar@jma.or.jp
 〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
 (受付時間) 月～金曜日 9:00～17:00
 (ただし祝日を除く)

詳しくは **JMAマネジメントスクール** <https://school.jma.or.jp/>

講師派遣の問い合わせ先

各研修は、各社に講師を派遣して社内研修として開催できます。研修プログラムは、各社の希望に合わせてカスタマイズしますので、社内研修をご検討の方はお気軽にお問い合わせください。

お問合せ：関西事務所 TEL：06 (4797) 2050

事務局通信

採用難といわれる昨今、迎え入れた若者を定着させるためか、早期離職を防ぐテーマや新入社員への指導法のセミナーにお申込みを多くいただきました。4月からはいよいよ新入社員研修の時期がやってまいりますが、小会の研修もコースによっては満席が出るなど、お申込みを多くいただいております。

お問合せ先

一般社団法人 日本能率協会 経営・人材革新センター 関西事務所

〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENTオフィスタワー 19階

TEL：06-4797-2050 FAX：06-4797-2051

URL：https://www.jma.or.jp/kansai